

著しく増加せしめつゝある。

消費組合は階級闘争の一機関である。それは無産政党、労働組合と相並ぶ機関である。それは決して政治的意識を欠く純然たる経済的機関ではない。それは單なる経済的相互扶助機関ではない。資本攻撃の時代に於ける労働者の日常闘争は、消費組合の所有する日常生活必需品を以て、又その利益の積立金を以て背後より有力に援護され、之を以て、又その闘争力を發揮することを得るものである。のみならず又消費組合を以て自体が、日常生活接觸面に於て階級闘争を大衆に向つて教育し、訓練する機関である。都市労働者と農民の連鎖をなす如の機関である。婦人特に家庭のプロレタリア婦人をして男子のそれと結び付ける如の機関である。

かくの如き事實は、運搬の共同印刷の争議に際して、出版労働組合と小石川共働社の両者の関係が明白に物語る如である。よつて我々は、一方即時に消費組合運動の爲めの準備機関を設置すると同時に、他方既存の消費組合に對しては本組合員が積極的に参加し、階級闘争の機関としての職分を發揮せしめねばならない。

実行方法

一 評議会本部をして急速に具体的に、積極的な消費組合政策を樹

立実行せしむべく全国大會に提案する。

二 本組合員は既存消費組合に積極的に参加すること

三 本組合教育部をして消費組合に對する一般組合員の教育を徹底せしめること。

四 次のスローガンを採用し、之を宣傳すること

(1) 労働者と農民は消費組合運動に即時参加せよ！

(2) 無産政党と労働組合と消費組合を連結せよ！

(3) 本大會に於て八名の準備委員を挙げ、準備委員會を構成する事

(4) 新たに促進せんとする消費組合組織の範囲、時期、方法其他の

一切は、之を準備委員會の手に一任するが、準備委員會は次の如き制限を受ける。

(1) 執行委員會の統制の下に置くこと、

(2) 準備委員會の構成分子中三名は必ず執行委員會より、二名は婦

人部より選出さるべきこと

(3) 二ヶ月に一回以上一般組合員に組織過程に關して具體的な報告

を發すべきこと、

(4) 便宜上準備委員會は組織部は包括さるゝこと。